

# クロームブックを使う時のやくそく

福山市立新市小学校

クロームブックをうまく使うといろいろなことができるようになりますが、使い方をまちがえるとこわれたり、トラブルになったりすることもあります。

今、スマートフォンやタブレットパソコンなどの情報機器が、社会や生活の中で使われています。スマートフォンやタブレットパソコンなどの機器を、安全、安心に使うためには、どんな危険があるかを知り、自分で使い方を考えることが必要です。

そこで、クロームブックの使い方のやくそくを次のようにします。この約束をもとに、先生や家族と相談したりしながら、クロームブックを「安心、安全」に使っていきましょう。

## 1 使う場所

学校や自分の家で使います。学習に必要な時は、それ以外の場所で使うこともできます。その時は、なくしたり、とられたり、落したりこわしたりしないように気をつけましょう。

## 2 使い方

- ていねいに使しましょう。(投げない、強く押さええない、水にぬらさない など)
- クロームブックを持って走ったり、使いながら歩いたりしないようにしましょう。
- 地面にそのままおかないようにしましょう。
- 作った資料(写真や動画もふくむ)やインターネットから取り込んだデータは、決められた場所(クラウドサーバ)に保存し、本体にためないようにしましょう。
- 次のようなことはこわれる原因になるので、しないようにしましょう。
  - ・ストーブや日光の下など熱い所におく
  - ・しめりけの多い所で使う。
  - ・じしゃくを近づける
  - ・画面を決められたペンや指以外(えんぴつやシャープペンシルなど)でふれる
  - ・物を食べたり飲んだりしながら使う。
  - ・紙やペンをはさんで、画面(ふた)をとじる。
- インターネットサイトを見る時には、見る場所がかぎられていますが、あやしいサイトに入ってしまった時は、すぐにそこから出て、先生や家族に伝えましょう。
- ホーム画面は、変えないようにしましょう。

インターネットは正しく使えば学習が広がったり、生活を便利にしたりすることができますが、中にはあやしいサイトや、個人情報<sup>こじんじょうほう</sup>をぬすもうとする悪いサイトもあります。学校から貸し出すクロームブックでは、有害なサイトやSNS、ブログ、オンラインゲームなどをブロックしていますが、それにかぎらず、家の人とインターネットを使うときのやくそくをきちんと決め、自分やほかの人の個人情報<sup>こじんじょうほう</sup>（名前<sup>なまえ</sup>、住所<sup>じゅうしょ</sup>、電話番号<sup>でんわばんごう</sup>、メールアドレス<sup>しやしん</sup>、写真<sup>しやしん</sup>など）は、インターネット上<sup>じょう</sup>にあげないようにしましょう。

### 3 家庭<sup>かてい</sup>で使う<sup>つか</sup>とき

- 登下校<sup>とうげこう</sup>中は、カバンから出さないようにしましょう。
- 明るい部屋<sup>あかへ</sup>で使うようにし、画面<sup>がめん</sup>に近づきすぎないように気<sup>き</sup>をつけましょう。また、休<sup>きゅう</sup>けいをしながら使<sup>つか</sup>い、30分に一度は遠く<sup>いちど</sup>を見るなど、目<sup>め</sup>を休<sup>やす</sup>ませましょう。
- 使う時間<sup>つかかかん</sup>は、家の人とよく話し合<sup>はなあ</sup>い、決<sup>き</sup>めましょう。
- 次の日<sup>つぎひ</sup>に学校<sup>がっこう</sup>で使えるようにバッテリ<sup>つか</sup>ーを充<sup>じゅうでん</sup>電<sup>でん</sup>して置くようにしましょう。
- 寝<sup>ね</sup>る時間<sup>じかん</sup>の30分前<sup>ぶんまえ</sup>には、使<sup>つか</sup>うのをやめましょう。

### 4 個人情報<sup>こじんじょうほう</sup>を守る<sup>まも</sup>るために守<sup>まも</sup>ること

- クロームブックをほかの人に貸<sup>か</sup>したり、ほかの人の物<sup>もの</sup>を勝手<sup>かって</sup>に使<sup>つか</sup>ったりしない。
- みんなで使うクラウドサーバ<sup>ほぞん</sup>などに保<sup>ほ</sup>存<sup>ぞん</sup>してあるほかの人のデータ<sup>そうさ</sup>を操<sup>そう</sup>作<sup>さく</sup>しない。
- 勝手<sup>かって</sup>にカメラで人<sup>ひと</sup>を写<sup>うつ</sup>したり、人<sup>ひと</sup>の家<sup>いえ</sup>や持<sup>も</sup>ち物<sup>もの</sup>などを写<sup>うつ</sup>したりしてはいけません。写<sup>うつ</sup>したいときは必<sup>かなら</sup>ず許<sup>き</sup>可<sup>よか</sup>をもらうようにしましょう。

### 5 調子<sup>ちょうし</sup>が悪<sup>わる</sup>くなったりこわれたりしたとき

- クロームブックが使<sup>つか</sup>えなくなったり、インターネットにつながらなくなって再起動<sup>さいきどう</sup>しても元<sup>もと</sup>にもどらないときやこわれたり、失<sup>な</sup>くしたと思<sup>おも</sup>われるときは、学校<sup>がっこう</sup>では先生<sup>せんせい</sup>に、家<sup>いえ</sup>では家族<sup>かぞく</sup>の人<sup>ひと</sup>に伝<sup>つた</sup>え、次<sup>つぎ</sup>のヘルプデスク<sup>き</sup>に聞<sup>き</sup>いてもらってください。

#### ヘルプデスク（株式会社アスコ）

※ 電話<sup>でんわ</sup>での問<sup>と</sup>い合<sup>あ</sup>わせ      フリーダイヤル      0120-999-293

（一般電話<sup>いぱんでんわ</sup>、携<sup>けい</sup>帯<sup>たい</sup>電話<sup>でんわ</sup>の利用<sup>りよう</sup>可能<sup>可能</sup>）

※ ウェブ<sup>ウェブ</sup>での問<sup>と</sup>い合<sup>あ</sup>わせ      <https://support.ascon.co.jp/education>

（24時間<sup>24じかん</sup>受付<sup>受付</sup>）